

バングラデシュジェナイダ県における環境・気候変動に適応する持続的農業の実践と普及

活動地域  バングラデシュ



市民への周知イベントで活動の模型を展示

課題

過度な地下水灌漑に依存している農法の改善（地下水のくみ上げすぎによる帯水層の低下、ヒ素の溶出などの環境汚染が顕在化している）。

目標

地下からの灌漑水に過度に依存する農法から節水型の作付けや農法が住民主導で実践される。



今後の展望

農民は、地下水灌漑の量を減らす農業を実践した。水を減らしても経済的には有利であることを体感し、この農法を継続的に実践していくものと思われる。今後はより広範な地域への普及に力を入れていきたい。

ひろげる助成

3年目

実践

活動内容と成果

対象住民の6割が作付けをコメから野菜作りへ転換。また9割以上の農民は節水型稲作を導入した。またこうした農法を導入したすべての農民の収益が上がった。こうした取組みに対して農業行政・地方行政ともに認知・協力が得られた。また地方紙や全国紙にも活動が取り上げられた。



土壌改良ワークショップ

灌漑に頼らない農業実践 **255人**

灌漑に頼らない農業実践面積 **120ha**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **75%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

2019年のサイクロン直撃。2020年新型コロナウイルス蔓延と困難な場面があったが、農民は活動の意義についてよく理解し、実践した。

■工夫した点

活動をより広く知ってもらうため、中央レベル、県レベル、また他のNGOとのネットワーキングに注力し、マスコミも活用した。

〒350-0046

埼玉県川越市菅原町7-16-302

電話：070-5363-5858

E-mail：info@sharetheplanet.jp

HP：http://sharetheplanet.jp/

